



隊友会市川支部だより

Vol36 平成28年1月号



発行 隊友会市川支部
編集 支部長 永井 博



支部会員の皆さまにおかれましては、平成28年の新年を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

去年は、隊友新聞の手配り、支部だより・メール連絡網により各種情報を提供するとともに、海自館山基地研修、護国神社奉仕活動及び各種講演に積極的に参加して参りました。また、念願の陸自総合火力演習への案内を実施することができました。本年も最小限このような活動を進めていく所存です。

隊友会のあり方に関して様々なご意見が交わされています。「そもそも隊友会とは何か。」との問いに、「公益事業の実施ということもあるが、やはりベースは、同じ釜の飯を食った仲間という意識、会員の親睦、つながりだ。お互い知らなければ、ボランティアを一緒にやろうや。ということも言えない。」と隊友会本部の先崎理事長が語っています。市川支部の活動の軸をここにおいて進めて参る所存ですので、支部会員の皆さまのご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



千葉県隊友会市川支部長 永井 博

陸幕長が語る隊友会への期待！

隊友12月号一面に掲載されていまして岩田陸幕長は、「陸自の活動には国民の理解と協力が不可欠であり、なかでも頼ることのできる良き理解者として隊友会」を挙げ、その「**存在を忘れてはならない**」とし、「各会に対し**受け身ではなく、各会の活動の促進や組織の充実に関して、積極的に協力していく事が重要**」と述べ、既に発令されている「隊友会が行う各種施策への積極的な協力について(通達)」を参考に「**各会との連携強固な駐屯地・部隊が各地において更に増えていくことを期待**」と述べています。

本巻頭言を読んだ支部会員から所見が寄せられました。

○山本昇会員(写真上)

陸幕長のお言葉に感動しました。隊友会は、会員の減少ばかりが唱えられていますが、このような現役幕僚長のお言葉が何よりもの活動原点でありまた会員の拡充の基盤にもなるものと考えます。会員の拡充につきましては、隊友会会員が訴えることは隊友会活動の活発化であり、現役隊員の勧誘ではないと思います。むしろ勧誘は、このような幕僚長のお言葉が何よりのもだと考えます。今回の陸幕長のお言葉は私にとりまして信じられないほどの、金言と思います。今後の各幕僚長におかれましてこのような御認識の普及を啓蒙されますようお願い申し上げます。



○山口会員(写真下)

活動への励みになるメッセージですね。これからも無私の心で、応援させていただきます。



隊友会本部施策の紹介

県財務(県隊友会合計)は、やや黒字だが、本部財務は、年間1800万円の赤字、特に出版事業が赤字となっており、今後、費用対効果で事業を見直すとしています。

このような状況下、次のような3つの事業がありますので、支部としても大いに活用していきたいと考えています。

本事業に関し不明な点は、支部長までお問い合わせ下さい。

ボランティア保険への加入

隊友会計画による地域情報収集活動や会員宅への資料配布、具体的には、護国神社清掃奉仕、災害ボランティア、新聞手配り(車両の運行に起因する場合を除く)などで死傷した場合

- ・死亡・後遺障害 1,000 万(最大)
- ・入院 2,000 円/日
- ・通院 1,000 円/日



(護国神社清掃奉仕)

資格取得費用補助

災害支援、自衛隊支援要望、地域社会への貢献に効果的対応ができる資格(例:防災士)を取得した場合

- ・助成額: 上限5万円(特定15万円)
- ・申請手続き: 資格取得後、認定書・領収書等を添付し、所定申請書を提出
- ・義務: (ボランティア人材バンク)に5年間の登録
- ・希望される会員は、事前に支部長まで一報下さい。本部施策に合致した資格で、助成が受けられるか確認します。



ボランティア活動経費の支給

防災ボランティア活動や防災訓練に従事した場合

- ・日当: 1,000 円/日(訓練は 500 円)
- ・交通費(燃料代)
- ・状況により高速代、消耗品代

防災訓練の場合は、対象とならない場合もあり得るので、具体的な役割、行動の証明が必要となる場合があります。



(ボランティアに従事した場合)



(防災訓練に従事した場合)

趣味の紹介

私は現在市川の本木に住んでいますが、1年のうち120日くらいは三重県の鈴鹿市で暮らしています。そこに200坪くらいの土地と家があります。私が18年間育ったところです。此処で墓守をし、家の管理や畑での作物、果樹を育てて楽しんでいます。東京との往復は経費を節減するため、新幹線の半分以上の料金で往復できます昼間の高速バスを使っています。

昨年は20年目にして初めて甘い蜜柑ができました。例年酸っぱいと言って見向きもしなかった家族も喜んで食べてくれました。近所の農家の方に「木が成木になれば甘くなる」と言ってもらっていましたがなかなか甘くならずもう甘いミカンにはあきらめなければいけないのかなと思い始めていました。「20年目で成木になってくれた」と感激しました。写真は木になっている蜜柑と収穫した柿です。蜜柑は2本の木で500個、柿は3本の木で400個ほど採れました。今年も頑張ります。



弘田雅数（S21 生、陸、目黒幹部学校 原木3丁目在住）

市川で落書多発！夜警に参加

テレビニュースで話題になりましたように、市川南地域で昨年の暮れに住宅の壁や門扉、郵便ポストに赤いスプレーで「バカ」、「アホ」などといった落書き被害がありました。

永井支部長は同地区の夜警に参加し、火災予防と共に防犯パトロールを行いました。会員の皆さまも防犯・火災パトロールに参加していると思いますので、年度末にお願いします公益事業実績報告の際にご連絡下さいますようお願い致します。



（落書きされたお宅）



（市川南3・4丁目の夜警）

入会促進会員制度について

陸幕は隊友会の会勢拡大を支援するため、駐屯地ごと入会促進会員の割当人数(基準)を指定しています。千葉県隊友会の現状は以下のとおりであり、習志野駐屯地OBで広報班長、最先任曹長、隊付准尉経験者2名の方の推薦依頼があります。協力いただける方は支部長までご連絡下さい。

駐屯地名	現指定数	幕割当数	差
木更津駐屯地	2	2	±0
下志津駐屯地	2	2	±0
習志野駐屯地	2	5	-3
松戸駐屯地	4	2	+2

記事寄稿のお願い

- ・「隊友」への記事を積極的に寄稿下さい。記事に合致した会員が活動している写真の添付が望ましいそうです。
- ・支部だよりへの寄稿
隊友会への思いや期待、地域貢献活動、趣味、市川市の散歩など、なんでも結構です。
420字以内、できれば写真を添付下さい。
メール、FAX、郵送にて支部長まで！

公益事業の幹旋

本格薩摩芋焼酎、天の輝き「隊友」

- ・1升ビン： 2,200円
- ・4合ビン： 1,100円
- ・1升ビン6本、4合ビン12本の箱単位での購入が送料無料でお得！

※支払いは代金引き換え、手数料は購入者負担

(株)北薩摩本舗 代表：村岡 公範（鹿児島県隊友会員）

FAX&TEL 0996-44-5718

フリーダイヤル 0120-58-7085



新入会会員紹介

和田 慎二 会員（S36 生）

市川市原木3丁目 陸上

最終勤務：部隊医学実験隊（三宿）

部隊医学実験隊？

<https://www.youtube.com/watch?v=NtfRLwbi63w>

書籍のご案内

★「防衛開眼」の購入希望

価格400円(800円のところ400円は本部が補助)にて幹旋がありましたが、1月13日にて締切となりました。

★ディフェンス53号の配布

支部に5冊配布されました。1月17日にて希望調査締切希望者無しでしたので、手配り協力者に配布いたします。

＊期限が限定されている希望調査などは、メール連絡可能な会員にしか連絡できませんので、ご理解ください。

2～3月の予定

2月7日(日)

北方領土返還要求全国大会
弘田会員と永井支部長が参加
(注)入場券申請はメールにて案内し、締切済です。



（昨年の大会風景）

2月11日(祝)

建国記念の日を祝う千葉県民の集い
京葉銀行文化プラザ(JR千葉駅東口徒歩3分)にて
入場料:1000円 細部はチラシを参照下さい。

3月3日(木)

支部長会同(千葉市文化センター)

3月5日(土)

27年度千葉県自衛隊入隊者激励会
場所:四街道文化センター 支部長が参加予定ですが、来場は自由ですので、支部会員の皆様もぜひ来場され、若い方々の入隊を祝って下さい。